

electro-harmonix

HOLY GRAIL NEO

Electro-Harmonix HOLY GRAIL NEOをご購入いただきありがとうございます。本機は、非常に人気の高いコンパクト・デジタルリバーブであるHOLY GRAILをアップデートしたものです。SPRING / HALL / PLATEという3つのリバーブ・アルゴリズムを搭載しており、それらは全てエレキギター用にデザインされたものですが、他の楽器でも同様に機能します。SPRINGのアルゴリズムは、多くのギターアンプで採用されているクラシック・スプリングリバーブを再現したものです。HALLのアルゴリズムは、コンサートホールや大聖堂のような大きな空間で得られるリバーブ効果をシミュレートしています。PLATEのアルゴリズムは、1960～70年代にハイエンドなレコーディングスタジオで多く採用されたメタルプレート・リバーブを再現しています。PLATEリバーブは、非常にスムーズかつトーンバランスが優れており、色々な楽器、特にボーカルに最適なリバーブサウンドを生み出します。また、スイッチング方式はトゥルーバイパスが採用されており、エフェクトバイパス時もオリジナルのトーンに影響しません。

— コントロールについて —

REVERBコントロール:エフェクト音とドライ音の音量のバランスを調節します。反時計回り一杯に回しきると出力信号は100%ドライ音となり、時計回り一杯に回しきると100%エフェクト音となります。REVERBコントロールを時計回りに回すに従い、全体の音量はほぼ一定になります。またドライ信号は、アナログのままHOLY GRAIL NEOのインプットからアウトプットに流れます。

リバーブセレクトスイッチ:リバーブの種類をSPRING/HALL/PLATEの3つから選択します。

フットスイッチ & LED:このスイッチで、本体エフェクトのオンとオフ(トゥルーバイパス)を切り替えます。オンにすると、スイッチ上部のLEDが点灯します。

INPUT(インプット)ジャック:ご使用の楽器を接続する入力端子で、接続には楽器用ケーブルを使用します。入力インピーダンスは1MΩです。

OUTPUT(アウトプット)ジャック:本機からの信号を出力する端子で、アンプや後段のエフェクター等と接続します。接続には楽器用ケーブルを使用します。出力インピーダンスは500Ωです。

9V電源ジャック:本機の頭側に配置されている、電源アダプターを接続するための入力端子です。必ず付属のElectro-Harmonix JP9.6DC-200 ACアダプターを使用して下さい(それ以外の、誤ったACアダプターの使用は故障や事故の原因となります)。

注意: HOLY GRAIL NEOには、Electro-HarmonixのJP9.6DC-200 ACアダプターが付属しています(実際にHOLY GRAIL NEOが消費するのは、9VDCセンターマイナス使用時で75mAとなります)。上記以外の、誤ったACアダプターの使用は故障や事故の原因となります。また、誤ったACアダプターの使用が原因での故障については保証対象外となりますのでご注意ください(9V電池は使用できません)。